

主催：応用物理学会微小光学研究会

協賛：日本光学会，電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ，オプトロニクス社



第 178 回微小光学研究会

「進化を続ける光変調器」

光波の位相，振幅（強度），周波数，偏光などを電氣的に変調して電気信号を光信号に変換し高速かつ大容量に情報を伝達する手段として，多くの物理現象が利用されてきた．すなわち，半導体レーザーへの電流注入（直接変調）以外に各種材料における電気光学効果等の特長を生かした外部変調器が先端光通信分野などで実現されている．本研究会ではそれらの光変調器について動作原理から諸特性・適用対象などを第一線の研究者からレビュー頂き，参加者の理解が深まることを目的としている．

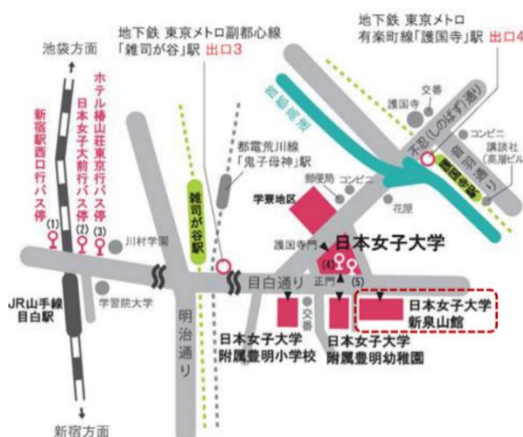
日時：2026 年 3 月 6 日（金）13:00-17:10

会場：日本女子大学目白キャンパス新泉山館 1 階大会議室
(オンライン同時開催予定)

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1

<https://www.jwu.ac.jp/unv/access/access.html>

交通：JR 山手線「目白」駅下車徒歩 15 分またはバス 5 分
東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅下車（3 番出口）徒歩 8 分



プログラム

13:00-13:10	開会の挨拶
13:10-13:40	光変調器の進展：各種単体変調器から EA 変調器集積 DFB-LD まで 中島啓幾（早稲田大）
13:40-14:10	VCSEL の高速化に向けて：直接変調と外部変調 小山二三夫（東京科学大）
14:10-14:40	InP 広帯域光変調器 小木曾義弘（NTT イノベティブデバイス）
14:40-15:10	薄膜 LN 光変調器の広帯域化および高集積化 牧野俊太郎（古河ファイタルオプティカルコンポーネッツ）
15:10-15:30	<休憩>
15:30-16:00	Si 光変調器の進化と最新技術 — 産総研ファブサービスの紹介 前神有里子（産総研）
16:00-16:30	電気光学型（ポリマー/強誘電結晶）光変調器 横山士吉（九州大）
16:30-17:00	空間光変調器と応用 橋本信幸（日本女子大）
17:00-17:10	閉会の挨拶

参加費（消費税込．予稿集代含む）：応用物理学会会員 4,000 円，非会員 5,000 円

学生・シニアの応用物理学会会員 1,000 円，学生・シニアの非会員 2,000 円

参加申込：要事前申込．<https://www.comemoc.com/> よりお申込ください．

（開催日の数日前に予稿集と請求書を郵送いたしますので，参加費を後日お支払いください．）

担当委員：小川（日本女子大），高橋（上智大），中島（早稲田大），浜本（九州大），山下（東京大）

問合せ先：微小光学研究会事務局 office■comemoc.com（■を@に換えてください．）

微小光学研究会 代表：伊賀健一 運営委員長：波多腰玄一 実行委員長：宮本智之

副代表：中島啓幾 運営副委員長：横森清

※プログラムは微小光学研究会のウェブサイト <https://www.comemoc.com/> でもご覧いただけます．

※オンライン同時開催予定です．現地会場における聴講は先着順のため，会場の定員(100 名)に達する場合はオンライン聴講となりますのでご了承ください．